

農山漁村地域整備計画

計画の名称

「山のみち地域づくり」計画(第4期)

計画策定主体

宮崎県

対象市町村

西米良村

計画の期間

令和5年度～令和9年度(5年間)

計画の目標

本地区の経済は、木材・椎茸・肉用牛・米等の農林業が中心であるが、近年、その地位の低下が著しく、特に林業においては、森林所有者の経営意欲の減退、林業担い手の減少・高齢化が依然として続いていることから、適正な森林整備や林業生産活動等の基盤整備を図るため、山のみちの整備を行う。

定量的指標

森林整備実績を増加させることが、適正な森林整備はもとより、木材をはじめとする林産物の生産の増加にもつながることから、森林整備面積を10%以上増加させ、木材生産量の増加を図る。

対象事業

別紙のとおり

宇目・須木線 西米良・須木間【宮崎県】



小川・棚倉峠線 (新設)
延長 $l=5,100\text{m}$ 、事業費 $C=2,026,076$ 千円

小川・石打谷線 (新設・改築)
延長 $L=4,671\text{m}$ 、事業費 $C=5,689,404$ 千円

既設林道
利用区間
 $L=3.195\text{km}$

全体延長 $L=5.4\text{km}$
新設 $L=2.205$

全体延長 $L=5.456\text{km}$

既設道路
利用区間
 $L=1.142\text{km}$

舗装
延長 $L=0.670\text{km}$

既設道路
利用区間
 $L=3.644\text{km}$

小川・棚倉峠

BP

トンネル
 $L=1,126$
m

縄瀬・尾股線

小川・石打谷線

開設 $L=12.0\text{km}$

縄瀬・尾股線 (開設)
延長 $L=12,000\text{m}$ 、事業費 $C=3,187,940$ 千円

EP

凡例	
民有林	
緑資源幹線林道事業	
移管済み (見込み含む)	
山のみち地域づくり交付金事業	
山のみち	